

2020年度通常公募 団体情報シート				
団体名	一般社団法人全国食支援活動協力会		団体web サイトURL	https://mow.jp/
申請事業名		申請受付番号		2013
主題	食の物流ネットワーク整備プロジェクト		申請事業の分類①	②イノベーション企画支援事業
副題	企業等と連携した寄付等資源を活性化するロジシステム構築支援		申請事業の分類②	-
			申請事業の分類③	-
優先すべき社会の諸課題選択科目				
領域①	1)子ども及び若者の支援に係る活動		領域②	地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動
分野①			分野②	
①	経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援		⑦	安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援
②	日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援		-	-
-	-		-	-
領域③			領域④	-
分野③			分野④	-
-	-		-	-

申請事業概要	
<p>中間支援・ネットワーク団体とともに、企業や団体からの食品等の寄付物品を受け入れる中核拠点と、細分化して分配する機能を有するハブ拠点を設け、地域の小規模な子ども食堂等が企業の支援にアクセスできる新しいロジシステムを整備する。企業にとっては、子ども食堂等への寄付及び食品ロスの削減と共に、持続的に支援活動をおこなうことが可能になる。当会は、中間支援・ネットワーク団体が中核拠点とロジシステムを運営できるよう支援し、中核拠点とハブ拠点の間を多様な地域の団体（生協・運送業・社会福祉施設等）や企業の社員ボランティア等でつなげるよう関係構築をおこなう。交流セミナーや研修会等をつうじて多様なセクターに子ども支援活動への参画を促し、地域の学校や各種団体との連携で遊休スペースのハブ拠点としての活用を進め、地域のマルチセクターでの物流ネットワークを実現する。また、しくみが整備されることによって、これまで食品等の寄付の経験のない企業等からの物品提供も期待できる。遊休スペース等を活用してロジシステムを広げることで、寄付等地域資源の一層の活性化を図り、地域ぐるみでSDGs（1.3,12.3,17.17）の達成に寄与することが可能となる。</p>	

団体組織情報		
1	●設立・法人取得年月日	
	設立年月日	1986/5/1
	法人格取得年月日	2013/5/31
2	●団体概要	
	団体概要	住民主体で取り組む食支援活動団体の中間支援組織として活動している。(1)ネットワーク形成支援(連絡会議の開催、子ども食堂等多機関の協働を推進する「食でつながるフェスタ」開催支援)／企業等支援団体と子ども食堂のマッチング(助成・寄付制度の運用、寄付物品の斡旋)等(2)啓発・研修事業:情報発信(運営ノウハウ教本の作成配布、研修開催・講師派遣)等(3)相談窓口の設置・助成制度や関連機関の紹介等
3	●代表者情報	
	代表者名	石田 惇子
	代表者の役職	代表理事
	代表者名 2	-
4	●役員	
	役員の数	10人
	(その内) 監事/監査役・会計参与の数	2人
	置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数	1人
5	●事務局職員	
	職員・従業員合計	6人
	以下、職員・従業員の内訳	
	常勤・有給・有期	0人
	常勤・有給・無期	5人
	常勤・無給(有期・無期)	0人
	非常勤・有給・有期	0人
	非常勤・有給・無期	1人
非常勤・無給(有期・無期)	0人	
事務局体制の備考		特になし
6	●資金管理体制	
	決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること	問題なし
7	●区分経理・帳簿	
	1.必要な会計帳簿が備えられている	問題なし
	2.業務別に区分経理ができる体制である	問題なし
8	●監査	
	年間決算の監査を行っているか	①監事を実施

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	1) 11団体 2) 1団体推薦 3) 47団体 5) 44団体 ※4) は2018年度の単年度プロジェクト
2	前年度の助成総額 (円)	1) 165万円・助成 2) 100万円 (1台分)・推薦 3) 1557万円・助成 5) 1140万円・助成
助成事業の実績内容		

1) 2002年～現在 明治安田生命保険相互会社「地域支え合い活動助成プログラム」審査 2) 2010年～現在 公益財団法人みずほ教育福祉財団「配食用小型電気自動車寄贈事業」団体推薦 3) 2017年～現在 公益財団法人キュービーみらいたまご財団「食を通した居場所づくり助成」運営事務局受託 4) 2018年 三菱電機株式会社 SOCIO-ROOTS基金設立25周年記念募金「こども食堂拠点整備応援プロジェクト」助成事務 5) 2019年～現在 yahooネット募金プロジェクトオーナー：寄付サイトの運営 住民参加による地域福祉促進の活動や子どもの居場所づくり支援の活動に対し、案件発掘から助成事業の企画、助成事務運営までを企業・財団と協働で行っている。本会は草の根の実践団体と距離が近く、現場団体や運営者の抱える課題・ニーズを熟知しているという強みがある。上記3) 公益財団法人キュービーみらいたまご財団「食を通した居場所づくり助成」運営事務局受託を例に挙げると、財団との連携により、2020年3月2日より政府から全国の小中学校・高等学校に臨時休校が要請されたことを受け、「新型コロナ禍対応特別助成」のスピーディな公募・助成（6月末に助成決定）につながった。これにより、コロナ禍で活動を続ける子どもの居場所運営団体に迅速に活動資金を届けることができた。地域で最前線に立つ団体に寄り添い、必要な解決策に取り組んだ成果であるといえる。

誓約確認等		システム入力
欠格事由に関する誓約	誓約	チェックあり
業務に関する確認	業務1.1の確認	チェックあり
	業務1.2の確認	チェックあり
	業務2の確認	チェックあり
	業務3	該当なし
	業務3の確認	チェックあり
個人情報保護に関する基本方針の同意	同意	チェックあり